



第87期報告書

自:2019年4月1日 / 至:2020年3月31日

0テレホールディングス

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。また、今般の新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々にお悔やみを申し上げるとともに、罹患された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

さて、2019年度当社グループの日本テレビはレギュラー番組を中心に好調で、全日帯、ゴールデン帯、プライム帯の各時間帯でトップを維持し、個人視聴率では7年連続、世帯視聴率では6年連続で三冠王を獲得しました。バラエティをはじめ、当社の番組は若い世代を中心に家族でご覧いただいております。特に日曜ドラマ「あなたの番です」は、好評を博しました。また「ラグビーワールドカップ2019 日本大会」では、地上波で19試合を生放送しましたが、日本代表戦のみならず多くの試合で高視聴率を獲得、大会の成功に寄与することができました。

地上波放送とあわせて多面的なコンテンツ戦略を進めている定額制動画配信サービス「Hulu」では、事業計画を大きく上回る会員数の伸びを記録して単年度で初めての黒字を達成。映画では超大作映画「キングダム」が興行収入57.3億円のメガヒットを記録して、2019年度邦画実写1位の興行収入となりました。

好調な視聴率や映画、インターネット事業などの伸びを背景に当社グループの連結会計年度における売上高は過去最高を更新する4,265億円となり、放送収入は在京局

で6年連続1位となりました。

今年度は中期経営計画「日テレ eVOLUTION」の2年目です。「テレビを超えろ」というスローガンのもと、メディア・コンテンツ業界のトップカンパニーとして各事業の強化に向けた戦略的投資を今後も推進し、更なる成長と経営基盤の安定化を図ってまいります。

当社は、積極的な事業展開のための内部留保との調和を図りながら、継続的で安定的な株主還元を行うことを基本方針としております。当期の配当につきましては、年間配当35円から、すでに実施済みの中間配当10円を差し引いた1株当たり25円を期末配当とさせていただきます。どうか株主の皆様には、今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年6月



日本テレビホールディングス株式会社

代表取締役 会長
大久保 好男



代表取締役 社長
杉山 美邦



代表取締役
小杉 善信

CONTENTS 目次

株主の皆様へ	01
「テレビを超えろ」の取り組み	02
編成・報道	03
イベント・映画・スポーツ・海外事業	05

日本テレビホールディングスのサステナビリティ	07
Hulu・MR事業・広告付き無料配信・データ活用	09
営業の概況・連結財務諸表・技術	11
新規事業・LIVEPARK	13

テレビを超える。



限界なんてきっと、どこにもない。

これ以上は無理だと頭で思い込んでいるだけで。

じぶんは超えられる。そう信じた人の先には

想像を超える世界が待っている。

2020年、日テレもテレビの限界を超えていきます。

デジタル技術を始めとする革新的な進化を味方にして、

テレビの外に無限に広がる、次の「見たい」を探し続けます。

日本テレビは、地上波、BS・CS放送、Hulu、TVerを始めとしたインターネット配信など、ありとあらゆるプラットフォームで、「テレビを超える」をテーマに、より多くの方々に良質なコンテンツをお届けします。

「テレビを超える」のポスターより

左より、徳島えりか、辻岡義堂、水ト麻美、樹太一の各アナウンサー。
初出は2020年1月3日の読売新聞朝刊。あわせて各所に掲載されました。

2019年「年間」「年度」の個人視聴率・世帯視聴率のすべてにおいて、三冠王を獲得しました。

「ラグビーワールドカップ2019 日本大会」の中継は大きな話題となり、ドラマ部門でも人気作が生まれました。バラエティ、報道・情報番組も堅調に推移しております。これからも創意工夫を重ねて、挑戦していきます。そして、より多くの人に、より良い番組を届けることを改めて心がけ、「生活者ファースト」を徹底して、“チャレンジャー”として尽力していく所存です。



番組

7年連続 年度個人視聴率三冠王達成!

2019年度も、全日帯、ゴールデン帯、プライム帯でトップとなり、7年連続で個人視聴率三冠王を獲得しました。「ラグビーワールドカップ2019 日本大会」では日本戦のみならず、多くの試合で高視聴率を獲得、日本全国で盛り上がりを見せました。ドラマでは日曜ドラマ「あなたの番です」を筆頭に話題を作り、バラエティも生活者から高く評価されました。報道・情報番組は若年層がニュースを見るきっかけを作り、新たな視聴者を開拓しました。日本テレビは社内指標を2019年1月から「個人視聴率」

に移行し、さらに今年4月より「全国視聴人数」も計測されテレビ視聴の価値がより正しく反映されることになりました。「天才!志村どうぶつ園2時間SP」や「1億人の大質問!? 笑ってコラえて! 3時間SP」は、1分以上視聴した人数を計測する「到達人数」で、それぞれ4,000万人超えを記録しました。さらに新型コロナウイルスの脅威に対し、「番組編成指針」「番組制作への基本姿勢」を策定、社員・スタッフ一丸となり「社会的責任を果たし、日本の未来に貢献する番組制作」に邁進してまいります。

日テレ
2019
年度
視聴率

全日
6:00~24:00

4.4%

ゴールデン
19:00~22:00

7.2%

プライム
19:00~23:00

6.8%

(ビデオリサーチ調べ・関東地区個人視聴率)



「ラグビーワールドカップ2019 日本大会」
2019年9月20日~11月2日



「あなたの番です」
2019年4月14日~9月8日 毎週日曜日 22:30~23:25

テレビを「オフからオンに」…若年視聴層の開拓



「有吉の壁」
毎週水曜日19:00~19:56放送

若手お笑い芸人達が、有吉弘行・佐藤菜里の進行のもと、様々なジャンルの「お笑いの壁」に挑戦! “純度100%のお笑いバラエティ”です。番組発信の新スターや新キャラクターを生み出し話題を作ると共に、配信・SNSを通じて若年層との接点を増やし、積極視聴コンテンツを目指します。



「シューイチ」
毎週日曜日
7:30~10:25放送

「ニノさん」
毎週日曜日
10:25~11:25放送



日曜日の午前、「潜在若年層」を刺激します。高い家族視聴を誇る日曜朝の看板番組「シューイチ」が放送枠を30分ローカル拡大! 日曜の朝を楽しく過ごせる新企画でパワーアップしました。二宮和也が若手クリエイターと新企画に挑戦する「ニノさん」。放送時間の変更と拡大で内容も強化! ワイドショーが並ぶ時間帯にバラエティ枠に完全特化して新規視聴者を開拓します。

報道

平成から令和へ。伝え続けた激動の一年



「令和」発表の瞬間

2019年4月1日の新元号「令和」の発表から、5月1日の代替わりまで、歴史的な時代の節目を詳しく報道。4月30日、「news zero」は平成から令和への移り変わりを、5月1日の「news every.特別版」は即位の礼を中心に、全国各地を中継で結ぶなど、総力をあげて令和の“表情”を伝えました。11月の祝賀パレードもNNN各局の取材応援を得て、余すところなく放送しました。番組はいずれも民放1位の高視聴率を獲得。報道機関としての社会的責任を果たしました。

2019年、これまでの大雨災害の教訓から、防災情報を5段階に整理して国が導入した「大雨警戒レベル」。私たちがこの「警戒レベル」のもと、夏以降相次いだ台風・大雨の取材・報道にあたりました。最大瞬間風速57.5m/sを記録し、房総半島に大きな被害をもたらした台風15号や、タワーマンションの電源喪失、鉄道の計画運休など、東日本に甚大な被害をもたらした台風19号の取材では、私たち自身の身の安全を図りながら、「命を守るための報道」を心がけました。



2019年災害台風19号

2020年年明けの中国発のニュースから始まった新型コロナウイルス報道。その後、豪華客船「ダイヤモンド・プリンセス」の船内感染、武漢滞在日本人の帰国など、関心は国内感染に移り、そして感染は世界規模に拡大。政府は、学校休校・大型イベントの自粛などを要請し、東京オリンピック・パラリンピックも延期に。日々のニュースは



人はいない渋谷スクランブル交差点

“コロナ色”となりました。緊急事態宣言が初めて出された4月7日には、「news every.」から「news zero」まで連続8時間の緊急特番を放送しました。見えないウイルス、経済への影響など、国民の不安がやまないなか、報道機関として事実を正確に伝えることを第一に、感染拡大防止のために「私たちの行動が未来を変えます」と視聴者に呼びかけています。

イベント 大ヒット美術展から話題のステージまで豪華ラインナップ続々



「みんなのミュシャ」
2019年7月13日～9月29日

2019年度も、大型美術展から注目のステージまでバラエティに富んだラインナップを数多くお届けしてきました。19万人超を動員した美術展「みんなのミュシャ」や、斬新なアリーナショー「氷艶2019」。矢沢永吉の初の音楽フェスや、さだまさし×読響といった大型ライブ。ほか「世界一受けたい授業」の恐竜LIVEや「特別展 天空ノ鉄道物語」などユニークなエンタメを続々お届けする中、特に大きな話題を集めたのは、明石家さんま5年ぶりの主演舞台「七転抜刀! 戸塚宿」でした。新型コロナウイルスが終息した暁には、皆さんに再び笑いと涙と感動と発見をお届けできるさまざまなイベントを現在準備中です。どうかご期待ください。



「氷艶2019」
2019年7月26日～28日



「七転抜刀! 戸塚宿」
2020年1月10日～31日 東京
2020年2月20日～26日 大阪

映画 超大作「キングダム」年度興収実写1位! ヒット作連発!

大ヒットコミック原作の超大作映画「キングダム」が興行収入57.3億円のメガヒットを記録、2019年度邦画実写1位となりました。また「名探偵コナン 紺青の拳」は7年連続でシリーズの最高興行収入記録を更新しました(93.7億円)。映画シリーズ最終回となった「カイジ ファイナルゲーム」も大ヒット(20.4億円)。その他「ザ・ファブル」(17.7億円)、「アルキメデスの大戦」(19.3億円)、「僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ヒーローズ:ライジング」(17.6億円)他、実写・アニメともヒット作に恵まれた1年となりました。(数字は2020年3月末時点の興行成績)



「キングダム」
2019年4月19日公開
©原泰久/集英社 ©2019映画「キングダム」製作委員会



「カイジ ファイナルゲーム」
2020年1月10日公開
©福本伸行・講談社/2020映画「カイジ ファイナルゲーム」製作委員会

スポーツ

熱狂! ラグビーワールドカップ2019 日本大会



「ラグビーワールドカップ2019 日本大会」は、地上波で19試合の生中継を行い、開幕戦の「日本×ロシア」で個人視聴率11.4%、「日本×サモア」で20.5%を記録。さらに、日本代表史上初のベスト8進出がかかった「日本×スコットランド」では、平均27.2%、瞬間最高37.3%という高視聴率を獲得しました(BS日テレ4K

およびBS日テレでも8試合の中継を実施)。放送の成功だけでなく、大会の成功にも寄与することができ、「ONE TEAM」や「にわかファン」といった流行語が生まれるなど、日本中が大きな盛り上がりを見せました。大会終了後も、このラグビームーブメントを継続させるべく、トップリーグ中継等に取り組みしました。

海外事業

アニメ海外市場に積極展開!



「魔術士オーフェンはぐれ旅」

©秋田禎信・草河遊也・TOブックス／魔術士オーフェンはぐれ旅製作委員会

近年アニメの成功の鍵となっている海外市場。日本テレビは、アニメ海外展開の幅を積極的に広げています。一例が「日本テレビ以外で放送のアニメ」への出資です。TOKYO MXなどで放送された「魔術士オーフェンはぐれ旅」(2020年1月期)の海外展開を担ったのも日本テレビです。放送と同時に全世界で展開を行った本作は、各地で高い評価を得ました。

更に、「アニメ関連商品」についても新たな試みを実現しました。人気アニメ「HUNTER×HUNTER」のゲームを12月に中国でリリース。同作のゲーム化は海外初ということもあり、リリース直後から評判に。今も数多くのプレイヤーがゲームを通じて作品の世界を楽しんでいます。

持続可能な企業の実現を目指して

私たちは、1952年の創立以来、放送事業を中心とするメディア・コンテンツ企業として、人々に時代の動きや良質の娯楽を届け、社会を考えるきっかけと豊かな時間を提供してきました。同時に私たち自身も社会に役立つCSR活動に、事業の延長として常に寄り添ってきました。

その活動の土台となっているのは、「公共性・公平性を担う報道機関としての社会的責任を果たす」という創業以来の考え方です。

私たちは、1978年から40年以上にわたり「24時間テレビ」をはじめ、様々な番組や事業を通じての障がい者支援を中心とする社会貢献や、自然保護の必要性、健康増進、学びの奨励、女性アスリート支援など数多くの取り組みを実践してまいりました。この精神の根幹は今後とも変わることはなく、今まで以上の新たな試みを生み出していきます。

「地球レベルのESG・SDGs視点」で社会貢献・自然との共生を継続

することでメディア・コンテンツ企業としての責任をグループ全体で共有しながら、株主・投資家の皆様をはじめ、あらゆるステークホルダーの皆様から支持される「持続可能な企業」として企業価値を向上させてまいります。



日本テレビホールディングス株式会社
代表取締役 小杉 善信

社会貢献活動の推進

24時間テレビが42回目の放送!



2019年度寄付金総額

歴代2位の15億5,015万8,595円

42年間の累計寄付金総額

396億9,788万1,774円

■ **福祉** 皆様からいただいた寄付金の伸びに支えられる形で、昨年度の福祉車両の贈呈台数は歴代最大贈呈数に迫る350台となりました(累計11,404台)。社会福祉施設などへの納車も完了し、謝意のお言葉が全国各地から届いております。また、パラスポーツへの理解を深めるために全国の小中学校に障がい者スポーツキットを寄贈する初めての試みにも、取り組んでいます。



■ **災害復興** 昨年に相次いで関東地方に上陸した台風15号と19号は各地に甚大な被害を及ぼしました。このうち、被災した各地に義援金を速やかに拠出したほか、台風19号では緊急募金も行いました。今年は、新型コロナウイルス対策第一弾として、全国で1,000か所の福祉施設に計10万枚の日本製マスクを贈呈する予定です。

■ **環境** 環境保護活動の支援には16年の実績があります。一般ボランティアの方々のご協力を得ながら、清掃活動や植樹などの環境保護活動を毎年行っています。2004年のスタート以来、これまでに全国各地で13万人以上が参加し、900トン以上のゴミを回収しました。

多様な人財の育成と確保 職場環境の整備



日テレ働き方改革 「ワークスタイル・チャレンジ!」

「在宅勤務制度」キー局では最速で導入

2018年より在宅勤務制度を導入し、2019年夏には「テレワーク・デイズ」として集中的に在宅勤務を活用する社内キャンペーンを実施。全社員へのモバイルPC配布と社外アクセス機能の充実や、緊急時に適用される特別在宅勤務ルールの制度化により、現在の新型コロナウイルス影響下においてもスムーズに在宅勤務移行が可能となりました。

業務改善“カエル会議”の実施

社員・スタッフが挑戦し続けられる環境を作るため、日テレ流の働き方改革「カエル会議」プログラムを推進。「カエル」には「仕事のやり方を変える」「早く帰る」「人生を変える」という3つの意味が込められており、ムダを出して終わるだけでなく必ず改善を行うというプログラムを通じて、これまで20以上の部署で業務改善を実施しました。

地球環境の保全



「Good for the Planet 地球にいいこと」

日本テレビは、数多くの番組で従来から「自然保護」「自然との共生」をテーマにした内容を、視聴者にお伝えしてきました。新型コロナウイルスの感染拡大により、世界的に生活スタイルの見直しを余儀なくされている今だからこそ、自然にいいこと、地球にいいことは、人や人が生きる社会にとってもいいことのはず……。そんな思いで、日本テレビでは「Good for the Planet 地球にいいこと」をスローガンに掲げ、社会貢献・自然との共生を、これからも身近な番組から発信してまいります。

所さんの目がテン!

当番組は放送30年を超えた科学情報バラエティです。毎回1つのテーマを「科学」の力で検証&解明する、子どもから大人まで世代を問わずに楽しめる放送を目指しています。2015年1月に放送を開始した長期実験企画「かがくの里」は、



毎週日曜日 7:00~7:30放送

「荒れ果てた土地を科学の力で再生させる」というテーマで自然科学に関する専門家に協力をして頂き、農業・林業・養殖業など、様々な分野で資源の活用法や土地の利用法などに関する実験を行っています。6月7日の放送では「かがくの里開拓史、貴重な生き物編」として、里の生き物の軌跡をお伝えしました。

Hulu

会員数も増加。在宅支援施策も実施

水、土、日の各ドラマ枠で連動施策を実施。中でも「あなたの番です」は、6か月にわたり20話のオリジナルストーリーを展開し反響を呼びました。「ラグビーW杯」マルチアングル配信や、Huluオリジナル作品「ブラを捨て旅に出よう」など、多彩なコンテンツ戦略で会員数も順調に増加しています。2020年3月からは新型コロナウイルス感染拡大防止の在宅支援として、日本テレビ各種コンテンツや安室奈美恵さん秘蔵映像の無料配信なども行っております。



左上「あなたの番です」
 右上「ラグビーW杯」
 マルチアングル配信
 左「ブラを捨て旅に出よう」
 Huluにて配信中!

広告付き無料配信

「TVer」のダウンロード数は2,500万を突破(2020年3月時点)。デジタル動画広告の年度売上は前年比150%超えを達成しました。ショート動画配信「テレビバ」も月間再生数1,000万回を超え、着実に成長しています。



MR事業

「mixta」コンテンツ拡充中!



日本テレビが持つ最先端の拡張現実技術でMR事業を展開する「mixta」。2019年10月のハロウィーンから12月のクリスマスにかけて、朝の報道番組「Oha!4 NEWS LIVE」と連動。お天気キャラクター「そらジロー」がスマホアプリを通じて視聴者のご家庭に出現しました。AR撮影ユニット「mixta Shot」は、年末の「最後のスター・ウォーズ」展、2020年2月の「イベント総合EXPO」に出展。ファンの方々はもちろん、業界関係者にも大好評でした。

データ活用

データ分析基盤「FACTly」活用でデータドリブンなビジネスへ!

地上波放送だけでなくインターネット領域でも競争力を高める事を目的に、各配信サービスの再生数やSNS等の外部データを格納・分析するDMP(データ・マネジメント・プラットフォーム)として成長を続ける「FACTly」。データ分析に基づくターゲティングや可視化等、デジタルセールスの売上向上への貢献に加え、今後はグループ会社とも連携し、生活者の皆様に向けた各種サービス向上も支援していきます。

営業の概況

2019年度連結決算について

- ✓ 連結売上高は、日本テレビの放送収入が減少したものの、放送外事業収入の増加、HJホールディングスや連結子会社化したPLAYの売上増等により増収。
- ✓ 利益面では、日本テレビの放送外事業収支増、HJホールディングスの増益があったものの、日本テレビ、BS日本の放送事業収支減、減価償却費増の他、ティップネスの減益の影響等があり、営業利益、経常利益、当期純利益ともに減益。

当社グループの連結売上高

4,265億9,900万円(前年同期比+0.4%)

●メディア・コンテンツ事業

3,842億2,000万円(+0.7%)

●生活・健康関連事業

359億500万円(△5.0%)

●不動産賃貸事業

102億8,100万円(+0.1%)

※セグメント間の内部売上高又は振替高を含む。

売上原価と販売費及び一般管理費を合わせた営業費用

3,834億8,700万円(+2.2%)

営業利益…431億1,100万円(△13.3%)

経常利益…492億600万円(△14.3%)

親会社株式に帰属する当期純利益

…305億5,500万円(△21.1%)

詳細は当社ホームページをご覧ください。

日本テレビホールディングスIR

検索

連結財務諸表(要約)

連結貸借対照表

単位: 百万円

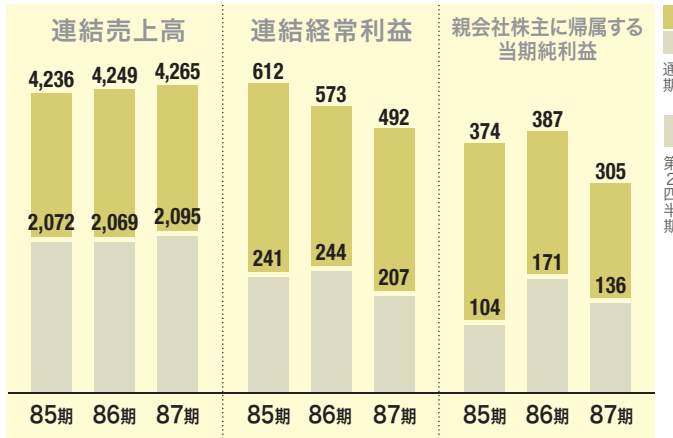
期 別		前 期 末	当 期 末
科 目		2019年3月31日現在	2020年3月31日現在
【資産の部】	流動資産	235,747	258,742
	固定資産	705,747	673,347
	有形固定資産	274,393	275,783
	無形固定資産	29,957	27,931
	投資その他の資産	401,396	369,633
資産合計		941,494	932,089
【負債の部】	流動負債	100,747	94,605
	固定負債	93,756	85,732
	負債合計	194,504	180,337
【純資産の部】	株主資本	647,676	669,456
	その他の包括利益累計額	93,481	76,189
	非支配株主持分	5,831	6,105
	純資産合計	746,989	751,751
負債純資産合計		941,494	932,089

連結損益計算書

単位: 百万円

期 別		前 期	当 期
科 目		自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日	自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日
売上高		424,945	426,599
売上原価		277,740	288,576
売上総利益		147,204	138,022
販売費及び一般管理費		97,454	94,910
営業利益		49,749	43,111
営業外収益		8,599	6,687
営業外費用		950	592
経常利益		57,398	49,206
特別利益		1,384	817
特別損失		3,096	4,142
税金等調整前当期純利益		55,685	45,881
法人税等		17,036	15,154
当期純利益		38,649	30,727
非支配株主に帰属する当期純利益 又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)		△ 89	172
親会社株主に帰属する当期純利益		38,739	30,555

単位：億円



連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	期別	前 期	当 期
		自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日	自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー		50,480	56,385
投資活動によるキャッシュ・フロー		△40,976	△38,721
財務活動によるキャッシュ・フロー		△12,027	△10,565
現金及び現金同等物に係る換算差額		△4	△3
現金及び現金同等物の増減額		△2,527	7,093
現金及び現金同等物の期首残高		48,292	45,764
連結の範囲の変更に伴う 現金及び現金同等物の増加額		—	371
現金及び現金同等物の期末残高		45,764	53,229

(△は減少)

技 術

AIの活用で数多くの受賞!

多様化する視聴者ニーズに対応するため、AI(人工知能)を用いた画像認識技術を応用して新たな番組演出の創出や番組制作を省力化する研究、会話AI技術を用いてテレビと視聴者の新たなコミュニケーションの場を提供する実証実験などに取り組みました。「スポーツ中継番組における画像認識AI技術による解析」では、日本テレビ初となる経済産業大臣賞など社外表彰を4件受賞、「アンドロイドアナウンサー アオイエリカ」においては、「放送文化基金賞」など社外表彰を2件受賞しました。ドラマ「あなたの番です-反撃編-」に登場する「AI菜奈ちゃん」をLINEサービス上のAIキャラクターとしてサービス展開しました。特許は3件登録されました。



世界最大の見本市CES2020にアオイエリカが参加



AI菜奈ちゃんも大好評



選手走行速度表示(イメージ)

eスポーツ事業 日本テレビ傘下のeスポーツチームAXIZ



国内eスポーツ大会の代表格であるゲーム「シャドウバース」のプロリーグで2019年「年間優勝」を飾りました! 今期からは海外でも人気の「リーグ・オブ・レジェンド」「ストリートファイター」のプロ大会にも参戦し、監督・コーチ・選手総勢14名のチームに拡大しました。日本テレビのeスポーツ応援番組「eGG(エッグ)」にもレギュラー出演中です。

日テレHR 日本テレビの資産を活かした人材育成事業

「日テレHR」では2019年度、独自映像を活用した研修で、大手メガバンク・商社・メーカー等65社から受注。今期はリモート研修にも参入し好調です。またWebサイト <https://www.facebook.com/ntvacademia/>「日テレHRアカデミア」も活況。放送事業を通じて培った人材や知見を活かした独自コンテンツが高い評価を得ております。

<https://ntv-hr.com/>



VTuber事業 入社4年目の2人が仕掛ける! バーチャルYouTuber事業!



アニメ「タイムボカンシリーズ ヤッターマン」のVTuberカミナリアイ、ボヤッキーとイオンリテール北関東カンパニーとのタイアップを実現しました。VTuberをメリットとしたスポット広告出稿を獲得し放送収益にも貢献するなど、新しい形のセールスも行っています。また人気VTuber30人が集結するイベント「VILLS」の開催を発表し、大きな話題を呼びました(新型コロナウイルスの影響で無期限延期中)。

花火IoT事業 プログラミングを軸とした、花火イベント&教育事業を展開

2019年9月、沖縄・宜野湾市で安室奈美恵さんの楽曲と花火をプログラミングで完全シンクロさせた、新しい花火ライブエンターテインメント「WE ♥ NAMIE HANABI SHOW」を実施し、約4万人の観客を集めました。また2020年4月から小学校で必修化されたプログラミング教育と、エンターテイン

メントが融合した「エデュテインメント事業」を展開。全国でプログラミング教室を展開する企業と提携し、2019年からBS日テレオリジナルの教育番組を制作・放送。安室さんの花火イベントでも沖縄の子どもたちによるプログラミング花火を実施しました。プログラミング映像教材の制作にも着手しています。

LIVEPARK 5G時代を先取りした参加型ライブ配信メディア

LIVEPARK(ライブパーク)は2019年10月からサービスを開始したライブ配信サービスです。大きな期待が寄せられる5G(第5世代移動通信システム)時代を先取りし、「超高速」「多数同時接続」「超低遅延」という5Gの特徴を盛り込んだインタラクティブ型のライブ配信コンテンツを展開しております。また、コロナ禍により、多くのエンタメ業界、芸能事務所の興行などが休止とならざるをえない中、業界各方面からのニーズに応え、

新しいスタイルの参加型ライブ配信を数多く手がけています。スマートフォンを通じユーザーと出演者が直接コミュニケーションをとることができるLIVEPARKの特徴を活かし、商品の深い理解を促進したり、E-コマースにより買い物ができたり、スマホ決済で簡単に課金できるなど幅広いインターネット上のビジネスモデルに対応できることも特徴です。スマートフォンに最適化された新しいメディアとして、ご注目ください。



- 左 無観客参加型お笑い配信
虎ノ門角座
- 中 インタラクティブライブ
Q-Shutsu
- 右 ミュージックパーク
Cozy Couch Concerts

株主優待「Huluチケット」～ぜひご利用ください！

Huluを1ヶ月間無料で視聴できる「Huluチケット」を同封させていただきました。

記載された視聴コードを入力してご利用ください。まだ会員ではない株主様はこの機会にぜひHuluをご視聴ください。

すでに会員登録していただいている株主様は

●Huluの会員ではないご友人やご家族へのプレゼントとしてご利用ください。 ●クレジットカード払い・ドコモ払い・PayPal・Yahoo!ウォレットを決済方法としてご利用中の場合は併用してご利用いただけます。

※その他決済方法でご利用中は併用登録できません。 ●Huluチケットは、単元株以上を保有している株主様にお送りしております。



会社情報

会社の現況 (2020年6月26日現在)

商 号	日本テレビホールディングス株式会社 (2012年10月1日付 商号変更)
所 在 地	東京都港区東新橋一丁目6番1号
設 立	1952年10月28日
主 な 事 業 内 容	株式等の所有を通じて企業グループの 統括・運営等を行う認定放送持株会社
資 本 金	186億円
発行可能株式総数	1,000,000,000株
発行済株式総数	263,822,080株

取締役・監査役 (2020年6月26日現在)

代表取締役
会 長 大 久 保 好 男

代表取締役
社 長 杉 山 美 邦

代表取締役 小 杉 善 信

取 締 役 石 澤 顕

取 締 役 一 本 哉

取 締 役 玉 井 忠 幸

取 締 役 渡 辺 恒 雄

取 締 役 山 口 寿 一

取 締 役 今 井 敬

取 締 役 佐 藤 謙

取 締 役 垣 添 忠 生

取 締 役 真 砂 靖

常 勤 監 査 役 吉 田 真

監 査 役 兼 元 俊 徳

監 査 役 村 岡 彰 敏

監 査 役 大 橋 善 光

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会・期末配当:毎年3月31日
中間配当:毎年9月30日

株主名簿
管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先
(電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

単元株式数 100株

株式に関する手続き

■住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

株主様が口座を開設されている証券会社等にお申し出ください。
なお、証券会社等に口座がないため「特別口座」に記録されている株主様は、
「特別口座」の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

■未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

0TEL 日本テレビホールディングス株式会社
NIPPON TV HOLDINGS 〒105-7444 東京都港区東新橋一丁目6番1号

<https://www.ntvhd.co.jp>



Forest Stewardship Council™(森林
管理協議会)の基準に基づき認証された、
適切に管理された森林からの原料を含む
FSC認証紙を使用しています。
水なし印刷方式を採用するとともに、
NON VOCインキを使用しています。